



大洲城下町再生の物語

～産官金連携による歴史的資源を活用した観光まちづくり～

NIPPONIA
HOTEL

大洲市の概要

【位置】

愛媛県の西南部、県都である松山市から西南に約50kmの距離に位置する。

【面積・地形など】

総面積432.12km² 大洲の盆地に都市計画区域 約42km² 約9割が中山間地区

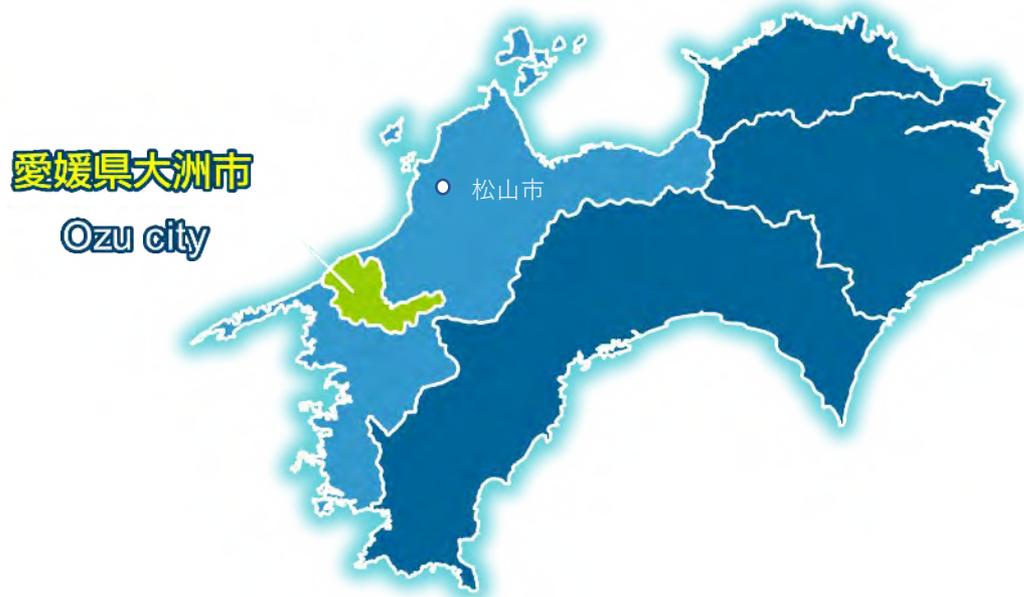
【人口】 (2025年12月31日現在)

人口：38,198人

世帯数： 19,252世帯

【産業構造】	大洲市	全国
第1次産業	11.3%	(3.2%)
第2次産業	22.2%	(23.4%)
第3次産業	66.5%	(73.4%)

(令和2年国勢調査)



大洲盆地

富士山

こうほく

肱北地区

JR伊予大洲駅

肱川

大洲城

こうなん

肱南地区

An aerial photograph showing the Oshu Castle (大洲城) in the foreground, a traditional Japanese castle with multiple tiers of dark grey roofs and white walls, situated on a hillside. To the left, a wide river flows through a valley, with a modern bridge crossing it. The background features a dense residential town and lush green mountains under a blue sky with light clouds. A red-outlined speech bubble points to a specific location in the town.

キタ・マネジメント事務所

大洲城

江戸～昭和初期の主要産業(和紙→精蠶→養蚕・製紙)



城下町の歴史的景観（まちなみ）を守りたい！

旧市街
(旧城下)

大洲城

愛媛県大洲市
人口：約3万8千人



大洲城下町の歴史的風致が感じ取れる建物の状況

※青色部は城下町の歴史的風致を感じ取れる建物を示す

■ : 2017年6月 取り壊しや新築・改築などが予定されていた物件









- 課題1 人口減少＋少子高齢化＋若者流出
- 課題2 地域経済の縮小（民間投資が縮小）
- 課題3 財政力の縮小（税収減少）
- 課題4 地域資源の保全（歴史的資源の保全） 限界**
- 課題5 事業後継者（担い手）の不足
- 課題6 若者が憧れるような仕事なし
- 課題7 観光客の宿泊なし（短時間の日帰り観光のみ）
- 課題8 空き家・空き店舗の急増による景観悪化
- 課題9 地域コミュニティの衰退
- 課題10 福祉・医療・災害対策など財政需要の増加 等

オソウジ

ダイサクセン

町家の清掃、残遺物整理の補助、一部の修繕を行い、維持管理をしています。所有者にも参加していただき、建物の歴史や経緯についても情報共有をしています。

〈活動実績〉

・回数 16回／13棟
・参加人数 195名／延べ



はじめの一步



町屋活用型イベント 城下のMACHIBITO（まちびと）



イベントのコンセプト 「100年前の大洲を再現」



町屋活用型イベント 城下のMACHIBITO（まちびと）



地域活動やイベントだけでは、単発に終わる。
持続性を保つためには、**事業化**させないといけない。
空き家を宿泊施設として活用してはどうだろうか？

典型的な日帰り観光地→**宿泊**できる観光地へ！

実現すれば、城下町の景観が守れる。
滞在時間が長くなり、観光消費額の増加も期待できる。

しかし、予算（約10億円）がない。
宿泊施設を運営するプレイヤーも見つからない・・・

伊予銀行へ！ (2017年6月)



2017年4月6日 放送

日本の文化を継承する...



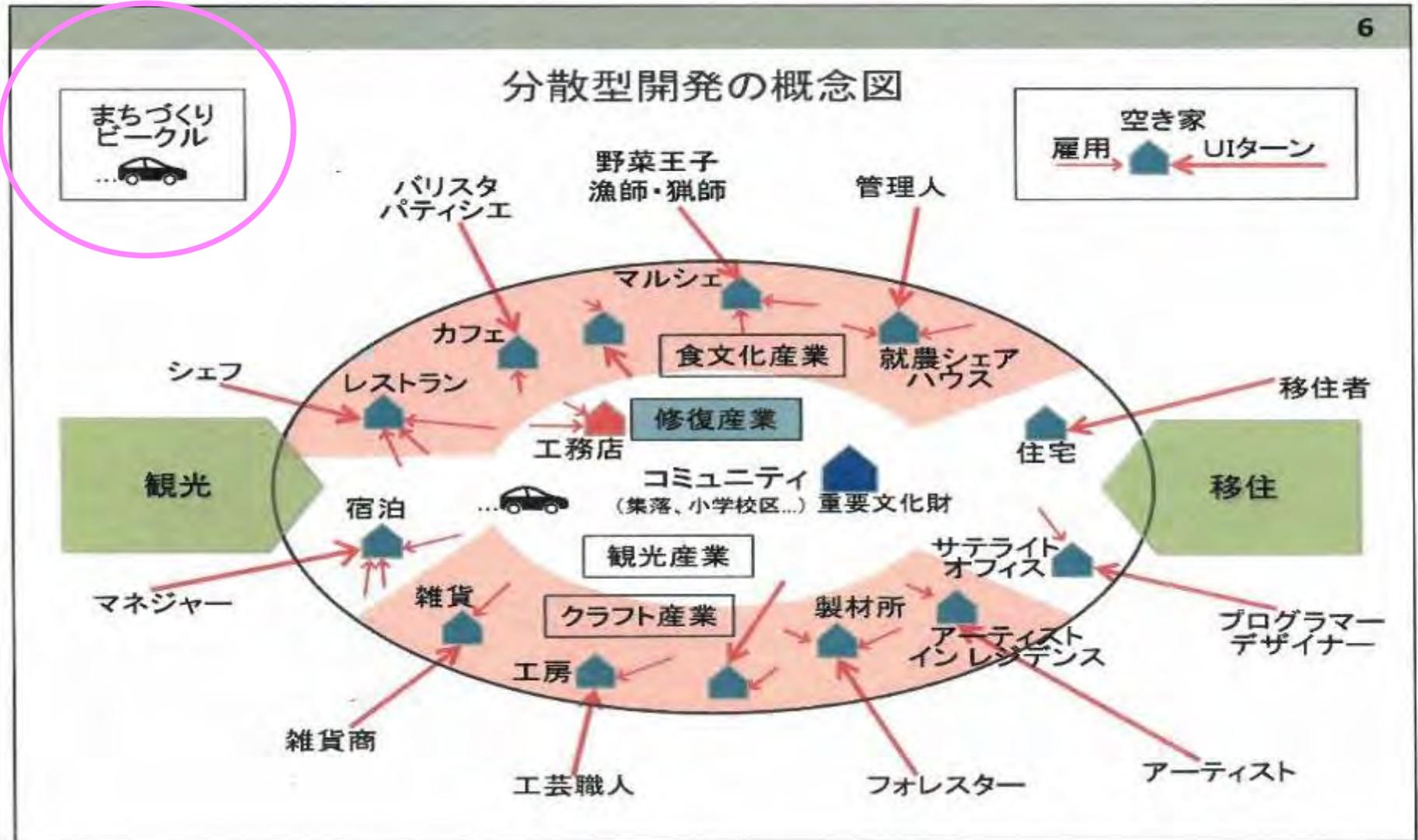
バリューマネジメント 代表取締役 他力野 淳 (たりきの じゅん)

兵庫県丹波篠山市へ！ (2017年9月)

丹波篠山市訪問（※旅館業法改正の実証実験中）→ 翌2018年改正

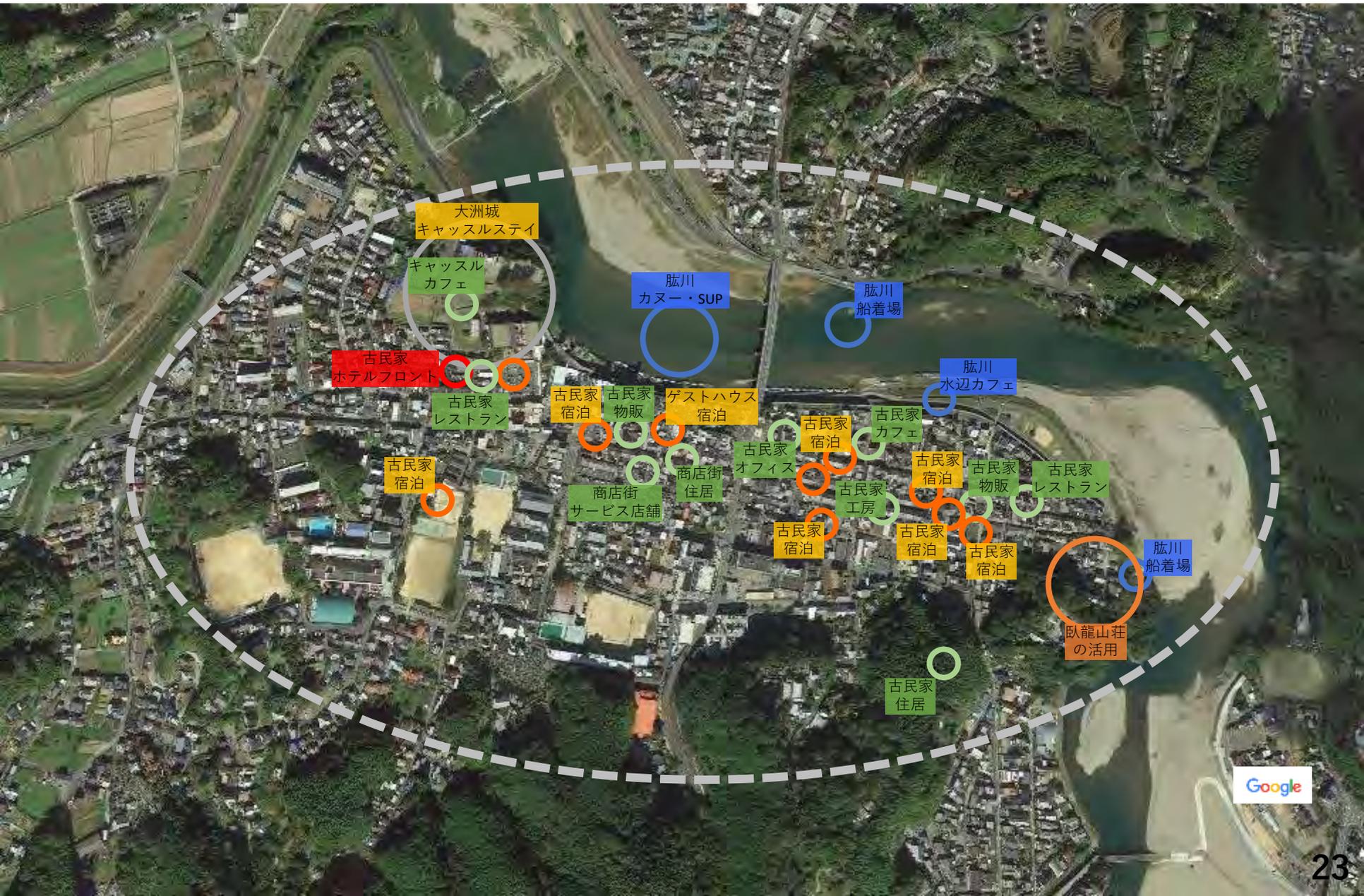


分散型開発の概念図（丹波篠山市）



2019年1月 大洲市シンポジウム
一般社団法人ノオト 代表理事 金野幸雄氏 作成資料より抜粋

大洲城下町の分散型ホテル開発構想（モデル：丹波篠山市）



高単価ホテル誘致で地域経済への波及効果を狙う

地域経済波及効果をもたらすためにさらなる高みへ
(シャワー効果)



アッパーミドル層

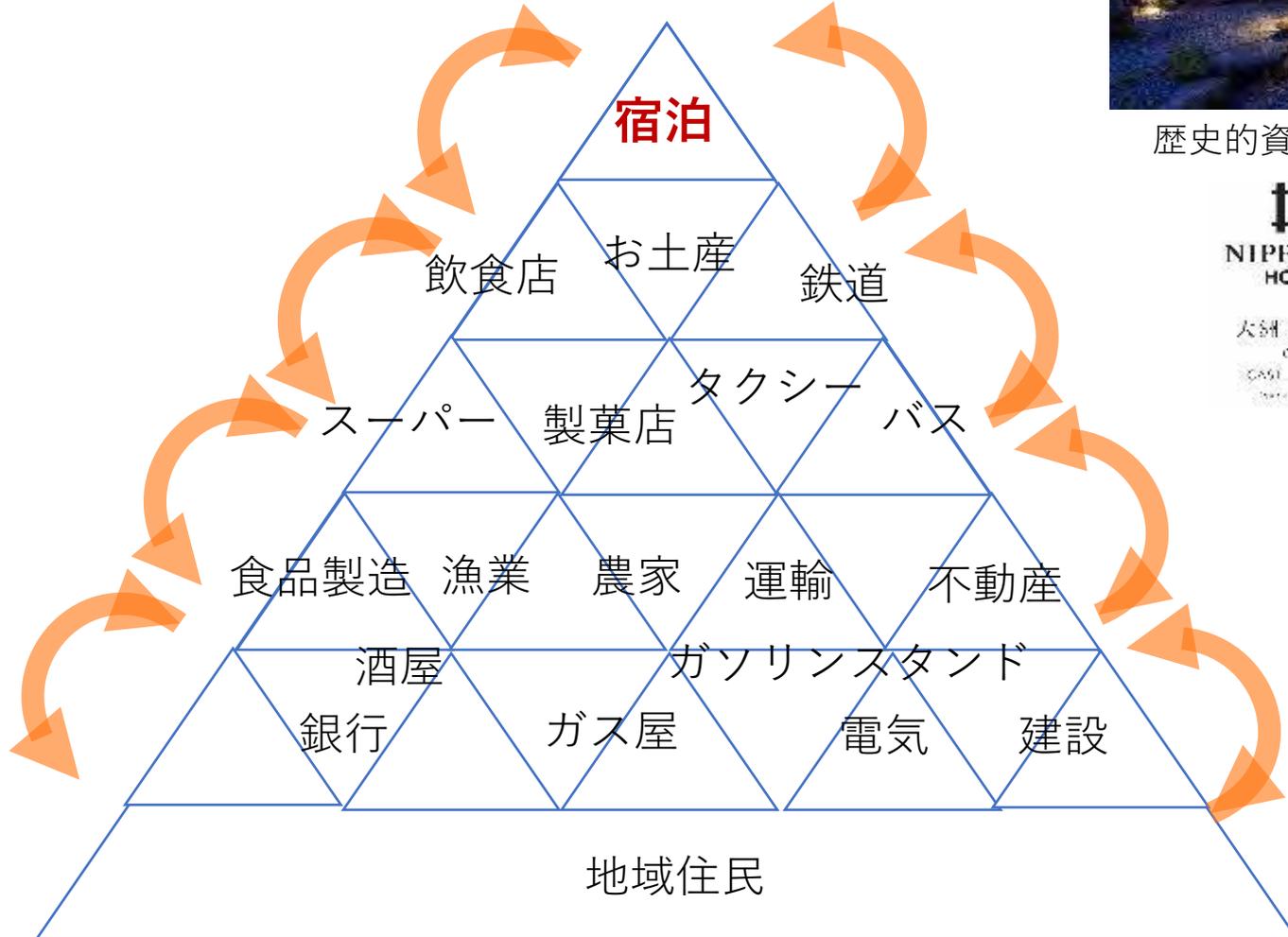


歴史的資源を活用

三
NIPPONIA
HOTEL

大洲 城下町
02...
CASTLE TOWN
HOTEL

経済波及



地域住民

歴史的資源を活用した観光まちづくり連携協定

愛媛県大洲市の町屋・古民家等の歴史的資源を活用した観光まちづくり

連携協定締結式



連携協定のポイント（役割分担を明確化）

※6日前に清水市長が急逝→副市長が調印代行

日時：2018（H30）年4月5日（木） ※企業理念に込めた想いが一致
大洲市の町家・古民家等の歴史的資源を活用した観光まちづくり連携協定

	<p>宿泊施設の運営等を展開し、観光による地域経済を牽引</p>
 一般社団法人ノオト 株式会社NOTE	<p>計画策定サポート及び古民家・空き家活用ノウハウの提供 NIPPONIA HOTELの商標貸与</p>
	<p>資金提供・出向者派遣等により地域経済の成長発展に貢献</p>
	<p>地域DMOの設立および地域未来投資促進法による各種支援（補助金獲得等）の実施</p>



西日本豪雨災害により市内中心部が水没 (2018年7月7日)

床上浸水：2,069戸
床下浸水： 789戸
浸水面積：1,372ha



名称	社名の由来：当地の旧地名「喜多郡大洲町」 ※喜多（キタ）＝縁起よし
代表者	代表理事 二宮隆久（市長） → 2021年4月～2代目：高岡公三（非常勤）
基本金	2,000万円
総収入	2億5,190万円（2025年3月期）
設立	2018年7月2日（発足日：2018年8月9日）
目的	①まちなみ景観保全 ②地域経済活性化 ③雇用創出
理念	地域の文化を未来へとつなぐ
ターゲット	①欧・米・豪の旅慣れた知的旅行者 ②香港・台湾の旅慣れた知的旅行者 ③上記に触発された国内旅行者
自主財源	①観光（観光7施設の指定管理受託、ツアーガイド、視察・研修受入れ等） ②物販（指定管理施設での土産物販売）※ふるさと納税事業は2024.3.31終了 ③不動産（古民家空き家の賃貸、駐車場管理等）
従業員数	48名（パート含む）＋馬1頭（非常勤：城泊専門職）

全体スキーム図 (総事業費：約12億円)

地域再生計画

[大洲市・内子町・愛媛県]
 ~町家・古民家等の歴史的観光資源を活用した観光産業の確立推進計画~



金融機関5行からの借入れ
 大洲まちづくりファンド組成



エリアプロモーション

せとうち
 DMO 等

地域経済牽引事業者

融資・社債

空家の所有者

賃貸・売却

NPO法人
 YATSUGI

連携

一般社団法人
 キタ・マネジメント



- ・指定管理業務
- ・旅行商品開発
- ・物販業務
- ・視察、研修受入れ

(株)KITA
 町家・古民家の
 改修・賃貸・管理

PR

バリューマネジメント(株)
 +
 ショップ・飲食業者等

観光客

町家再生・イベント活用
 (ソフト活動)



一社ノオト・(株)NOTE
 エリア計画・コンサル

補助金

内子・大洲エリア観
 光推進プロジェクト

ハード・ソフト支援(財源 国交付金1/2)

大洲市

内閣府・国交省

エリアプロモーション
 コンテンツ開発

- ・地域再生計画 : 地方創生推進交付金(内閣府)
- ・社会資本総合整備計画 : 社会資本整備総合交付金(国土交通省)
- ・地域未来投資促進法 基本計画 (経済産業省)

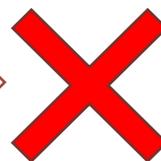
サブリース（転貸）方式について

【今まで】



所有者

歴史があっていい古民家だけど維持管理も大変だし、もう更地にするか放置するしかないわ・・・



町並み = 文化 = 観光資源の荒廃
空き家問題
税負担増

【これから】



15年間の定期賃貸借契約

賃貸

賃料



所有者と家族



15年間の定期賃貸借契約

サブリース（転貸）

サブリース料

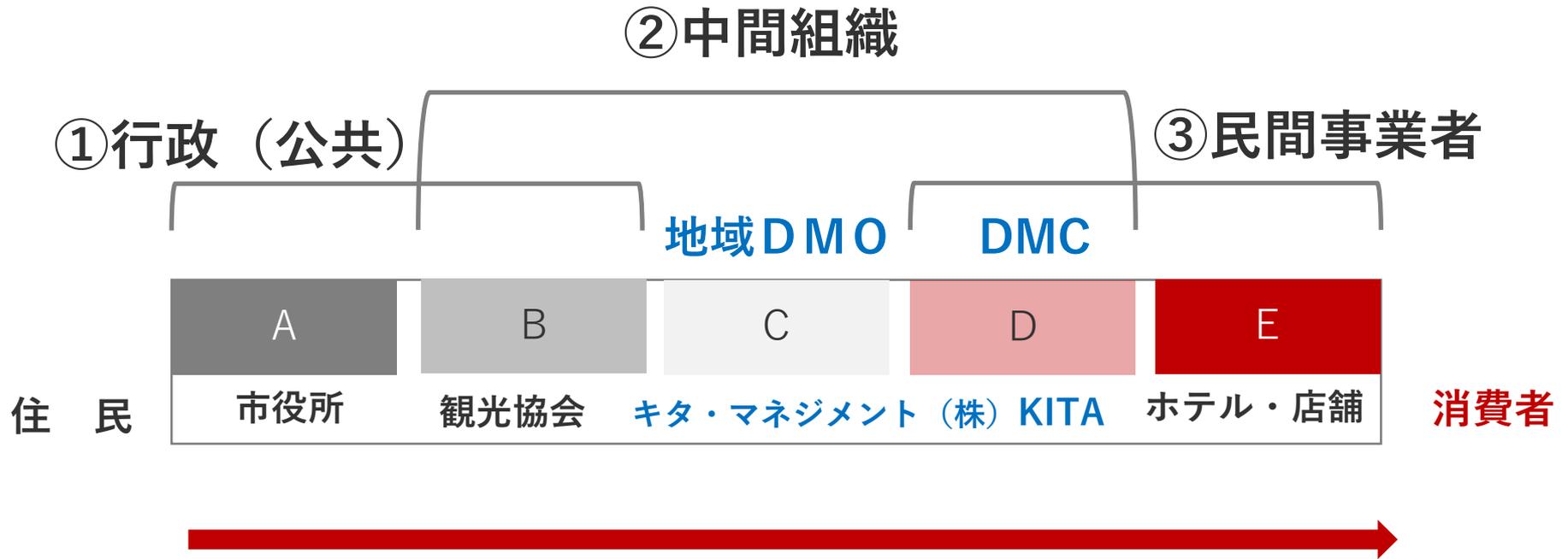


- 管理しなくていい！！
- 固定資産税負担がない
- 15年後には綺麗な家になって返ってくる

- ホテルへ改装
- 15年間の保全・補修
- 15年間で償却

- ホテルとして利用
- 15年間のホテル運営
- 観光客の誘引

観光まちづくりの役割分担



地域資源に価値を付けて消費者へ

外国人観光客は・・・





修繕の考え方(古民家分散型ホテル整備方針)

<ミニマムインターベーション>

可逆可能改変という意味。歴史的背景を勘案しながら、なるべく元の姿に戻すように修繕する方法。

- 不便でも建築当時の姿に戻して再活用する。
- 少々の破損や汚れは、味（日本の文化）として残す。
- **必要以上に直しすぎない。**
- 水回り、照明、空調は最新設備を入れる。
- 耐力壁などを入れて、建築基準法上の耐震強度を確保する。

目指すは **Before Before** (NOT Before After)

木蠟原料(ハゼの実)保管倉庫 ～江戸時代～



外壁の風合いを残したまま剥がれ落ちない特殊加工





2F 土壁と梁が魅力の寝室

MUNE棟（旧村上邸土蔵）改修後



木蠟の晒し場（天日干し）

MUNE 棟（旧村上邸中庭） 改修前



芝生サイトのガーデンに変貌

(旧村上邸の晒し場) 改修後





大洲城下の旧浦岡邸（4棟の貸家）

改修前



レストラン1棟 + 宿泊3棟

(旧浦岡家住宅) 改修後

程野製糸の繭保管倉庫（明治34年竣工）



臥龍醸造（旧井関家より譲渡） 外観 改修前



臥龍醸造クラフトビール工場(事業再構築補助金を活用)

臥龍醸造所の飲食スペース(2階)



観る(保存)だけの文化財→活用して稼ぐ文化財へ
～大洲藩主の末裔:旧加藤家住宅主屋(1925年)～ (お殿様公園:大洲市所有)



NIPPONIA HOTEL大洲城下町スイートルーム





工事期間4年：コロナ禍(2020.7～2023.8)で次々と増床オープン



NIPPONIA HOTEL 大洲 城下町 (2023年8月完成 : 26棟31室)



浦岡邸 (大正期)
NIPPONIA SADA棟
2020年7月OPEN

レストラン・客室



村上邸 (江戸期)
NIPPONIA OKI棟
2020年7月OPEN

フロント・客室・SHOP



いづみや別館 (昭和期)
NIPPONIA TUNE棟
2020年7月OPEN

宴会場・客室



旧加藤家住宅
(国登録・大正期)
NIPPONIA MITI棟
2021年4月OPEN
客室 (スイート)



村上邸長屋蔵群 (江戸期)
NIPPONIA MUNE棟
2021年8月OPEN

ラウンジ・客室・SHOP



山下邸・中川邸 (昭和期)
NIPPONIA ATU棟
2022年4月OPEN

客室・SHOP



村田邸 (江戸期)
伊東邸 (明治期)
NIPPONIA TAKE棟
2022年4月OPEN
客室・SHOP



今岡邸 (大正期)
NIPPONIA YUKI棟
2022年4月OPEN

客室・SHOP

大洲城下町エリアへの進出事業者(飲食店)



川久保珈琲
製糸工場社長住宅
▶
コーヒースタンド



伊東邸とうまん
屋
時計屋▶
伝統菓子・カフェ



うみとカモメ
木造住宅▶
フルーツサンド



茶寮平野屋
木蠟工場社員寮▶
和菓子・お茶



yumehonoka
蚕倉庫・空き地▶
パン屋



LE UN NIPPONIA
医者さん住宅▶
ダイニング
フュージョン料理



隋(manimani)
薬局▶
カフェ・小鉢ラン
チ
図書室



Café&Bar霧隠れ
文房具・雑貨屋▶
カレーライス、パスタ
カフェ&ピザバー



葵Café
木蠟工場社員寮▶
ハモかつバーガー
等
地産地消軽食



臥龍醸造
蚕倉庫▶
クラフトビール、
屋外マルシェ

大洲城下町エリアへの進出事業者(クラフトショップ・雑貨店等)



店舗 村上邸
木蠟工場社長住宅▶
カフェ・アパレル等



うなぎの寝床
産婦人科▶
地域のものづくり



大洲赤煉瓦館
大洲商業銀行▶
愛媛県雑貨・工芸品



しずくや
木蠟工場▶
愛媛県土産・アイス



アンティークなずな
木造住宅▶
着物レンタル&着付



Sui
お茶と茶道具屋▶
雑貨・ドライフラワー



OZU+
木蠟工場社員寮▶
地域のサステナブル
特産品



大松レザー
木造住宅▶
ハンドメイド
レザークラフト



ヒタキの庭
木造住宅▶
文房具・浴衣レンタル
貸空間



酒乃さわだ小倉邸
木造住宅▶
お酒・ワインの量売り

大洲市の最大課題は「知名度」

妄想会議



目的: 誰もがアツと驚くコンテンツ開発

1泊100万円 日本初の城泊！



NIPPONIA
HOTEL

大洲 城下町

OZU

CASTLE TOWN

Operated by VMC



大洲城キャスルスステイ ※120万円（2人） 税別：2024年度値上げ

通算 **62組**（うち外国人 **14組**） ※2020.7～2025.11.12

米、英、豪、中国、シンガポール、インドネシア、ポルトガル、スイス

■ NIPPONIA HOTEL

大洲 城下町
ON
C&L COOK
C&L COOK



大洲城キャッスルステイ（日本初）実現までの課題

1. 建築基準法（耐震基準等）
2. 消防法（避難通路と消火設備等）
3. 旅館業法（宿泊体験事業で開始→簡易宿所営業許可取得）
4. 文化財保護法（埋蔵文化財包蔵地区）
5. 9時～17時は一般公開（利用不可）
6. 火気厳禁（調理不可）
7. 冷暖房設備・トイレ・風呂なし（設置不可）
8. 市議会の承認（反対派議員の説得）
9. 市民の理解（誤った情報拡散による市民の反発）
10. **お値段以上の価値提供（魅力的な体験型コンテンツ開発）**

初代大洲藩主:加藤貞泰公の入城シーン(1617年)を再現



城主をお迎えする家臣団

Ozu
Castle
Stay

私たちがお迎えいたします



城代家老による城主証の授与式

Ozu
Castle
Stay



大洲藩鉄砲隊による火縄銃での祝砲



神楽の奉納（愛媛県無形民俗文化財）



プライベート花火（オプション45万円）

5分間（75発）



臥龍山莊(国の重要文化財) 1時間貸切り朝食



臥龍山莊(不老庵) お呈茶

Garyu Sanso,
Hiji River &
wellness





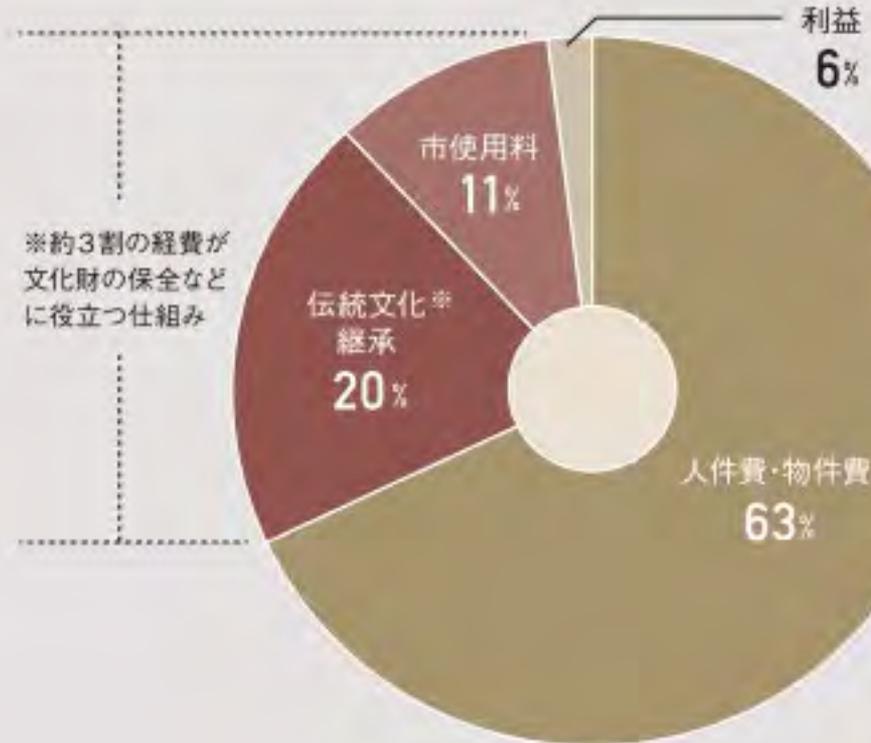
収入の3割は文化財の保全に！

リース料30%、人件費・保険21%、食費・着付け・写真等12%

■ NIPPONIA HOTEL

大洲 城下町
OAS
CITY HOTEL
CASTLE

[大洲城キャッスルステイ 経費の分配割合%]



大洲まちづくり大学 (毎月第2火曜日：90分間)



大洲まちづくりシンポジウム（年1回：大洲市民会館）



観光教育(小・中・高校への出前授業) ※2024年度実績 32回



観光まちづくり（大洲市肱南地区）の主な成果

2025年（R7）4月現在

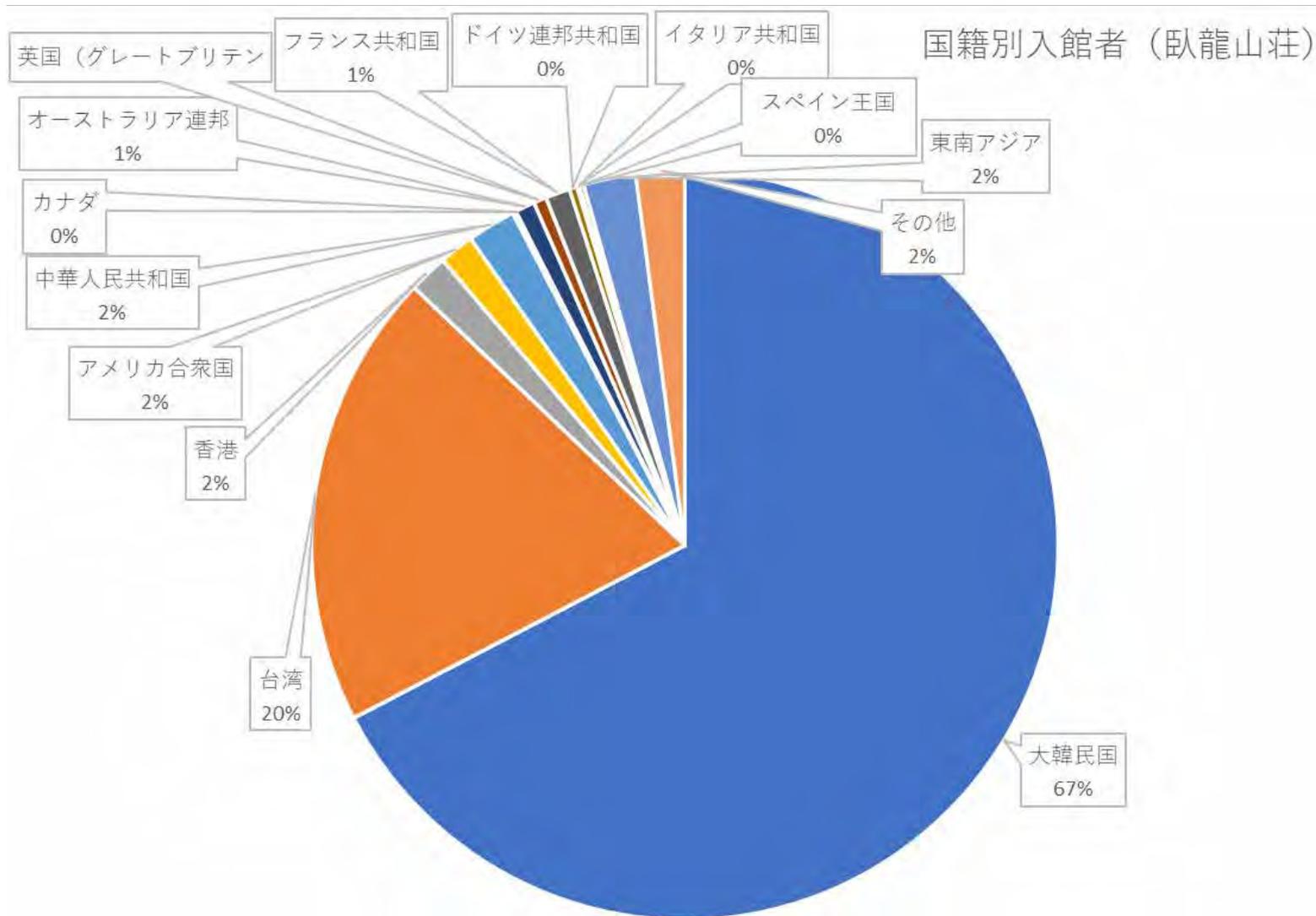
域内の区分	数値	備考
再生した歴史的建造物（通算）	35棟	うち2か所が国登録文化財に
進出事業者数（2025.12.31現在）	34事業者	雑貨、カフェ、バーガー、クラフトビール、日本酒・ワイン、パン等
広告換算効果（2021～2024年度）	約15億円	調査：内外切抜通信社 ※2024年度5.9億円（142回）
新規雇用者数（2024.3.31現在）	153人	うち移住者33人
経済波及効果（通算）	約33億円	調査：IRC ※当初の設備投資効果17億円 + ホテル・進出事業者売上高 + 新規雇用（起業）者消費額

観光まちづくり（観光客数・宿泊者数）の推移

2024年度	数 値	2019年度（取組み開始前） <small>2025年（R7）3月現在</small>
大洲城＋臥龍山荘の入館者数	103,364人	74,725人（ 1.4倍増 ）
※うちインバウンド	25,814人	7,304人（ 3.5倍増 ）
大洲市全域（25施設）の宿泊者数 （2024年1月～12月ベースで集計）	117,386人	127,479人（ 1万人減 ） ※西日本豪雨災害工事関係者？
※うち観光客数	14,723人	7,320人（ 2.0倍増 ）
※うちインバウンド	2,318人	976人（ 2.4倍増 ）

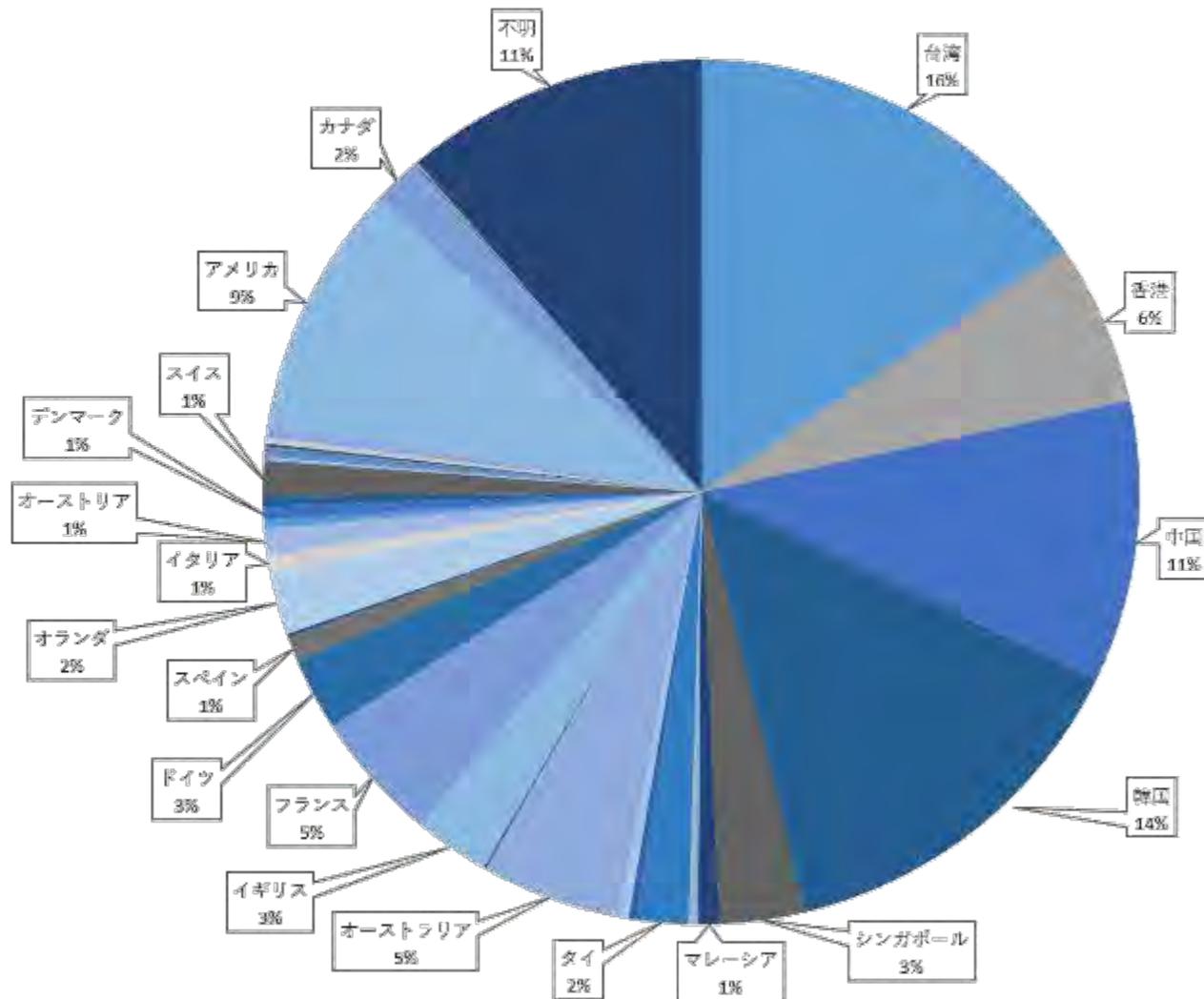
※宿泊施設アンケート集計（未回答項目あり）

2024 インバウンド 国籍別「来訪者」割合（臥龍山荘）



2024 インバウンド 大洲市内の国籍別「宿泊者」割合

外国人宿泊者（国籍別）2024年1月～12月



- 台湾・韓国を筆頭にアジア圏が約半数を占め、アメリカを中心とする欧米豪州が40%を占めている。

取組概要・実績

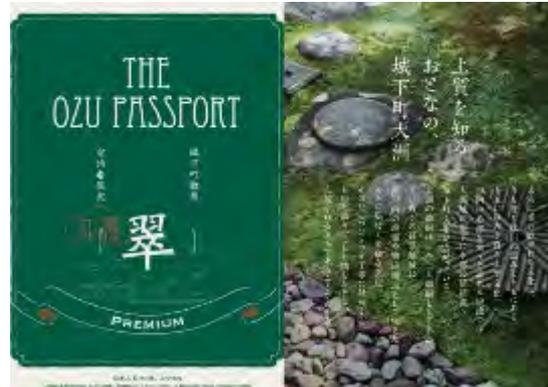
- 民間企業等を巻き込んだ高付加価値なコンテンツ造成・地域独自のCRM導入・財源確保により、**得られた収益を地域に再投資して継続的に自立・自走できる地域づくりを実現**している先進的な重点支援DMO。
- **日本初の城泊**であり、**1組単価110万円以上の「大洲城キャッスルステイ」**を実施。
- LINEと連携した「大洲パスポート」を導入し、地域内回遊を促進。

取組詳細

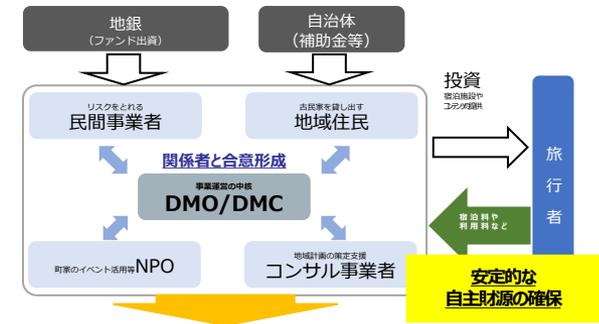
- 2020年から重要文化財「臥龍山荘」等の指定管理の受託、分散型ホテル「NIPPONIA HOTEL 大洲 城下町」など地域特性を生かした高付加価値化に取り組み、収益の増加によって地域への再投資・新規事業の創出が生まれる好循環の仕組みを構築。（再生した歴史的建造物：22棟、うちNIPPONIA HOTEL:20棟28室）
- 「大洲パスポート」の活用により、協力店舗で地域製品のプレゼント等の特典を提供し、旅ナカ・旅アトでの顧客管理をするとともにリピーター化やふるさと納税を推進。



大洲城キャッスルステイ
(天守閣での城泊 入城体験)



地域独自のCRMである大洲パスポート



再投資による更なる賑わいの創出（好循環）
住民の雇用にも寄与

地域づくりのイメージ図

世界の持続可能な観光地 **トップ100** 選定 (2022・2023年)



OZU, EHIME (JAPAN)



'Preservation and revitalization of patrimony in a Japanese castle town'



OZU, EHIME (JAPAN)



WE'VE BEEN SELECTED IN THE
TOP 100 DESTINATION
SUSTAINABILITY
STORIES 2023

EMBRACING OUR VANISHING HOMES
CONCOCTING COMMUNITY PARTICIPATIVE PROCESSES IN OZU

Green Destinations Story Awards @ ITB

2023.3.7

ITBベルリン GDストーリーアワード

Culture & Tradition Category

(文化・伝統保全部門) **世界1位**



Story Awards Ceremony @ ITB 2023 (Diego & Inoue)
ITBベルリンでの受賞式(ディエゴ&井上)

March 7th, 2023

The Green Destinations Story Awards ITB Berlin



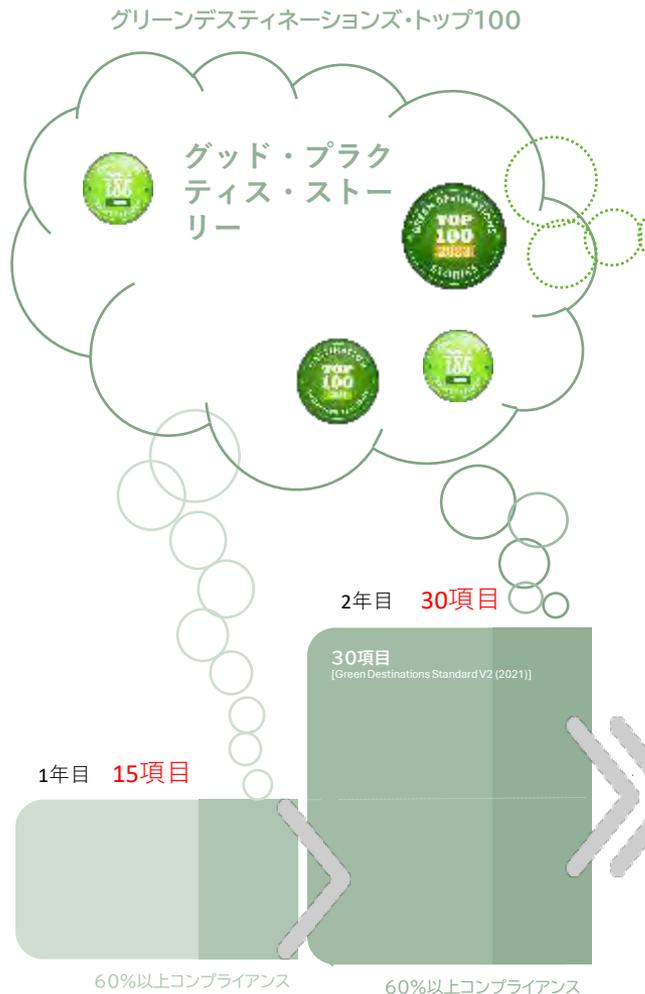
2023年3月7日にドイツで開催された「The Green Destinations Story Awards ITB Berlin」の「Culture & Tradition (文化・伝統保存)」部門において、日本で初めて世界1位を受賞しました。

2024年 GD持続可能な観光地アワード・シルバー受賞

2024年～

3年目～ 84項目コンプライアンス

グリーンデスティネーションズ・アワード



84項目 [Green Destinations Standard V2 (2021)]

企業者責任

自然環境の保護

固形廃棄物削減

エネルギー消費管理

温室効果ガス排出削減

雇用平等 公正な採用

ブロンズ

シルバー

ゴールド

プラチナ

GSTC

GD
認証

90%以上コンプライアンス

80%以上コンプライアンス

70%以上コンプライアンス

コンプライアンス



まとめ：DMO（観光地域づくり法人）経営の着眼点

1. 地域課題を炙り出し「**目的**」と「**手段**」を明確化せよ
2. 産官金の「役割分担」と「**ぶれない覚悟**」＋「**スピード**」
3. 地方の武器は「**オーセンティック**」な歴史・文化・自然等
4. 観る（保存）だけの文化財を「**活用して稼ぐ文化財**」へ
5. 若者・よそ者・変わり者（バカ者）が「**変革のキーマン**」
6. まちづくりは「**金づくり**」（自主財源確保）から
7. まちづくりは「**焚き火**」 誰が何処で火起こしするの？
8. まちづくりは「**三方よし**」 地域住民を忘れてないか？
9. 目指すゴールは市民が「**地元への誇り**」を取り戻すことかも
その原動力は・・・

パッション（情熱）・ **ミッション**（使命感）・ **アクション**（考動力）！ 78

おおず未来のまちづくり構想

サステナブル「観光まちづくり」(持続可能・守り)



リジェネラティブ「共創型まちづくり」(再生・攻め)

1. 観光
2. ものづくり
3. 教育
4. 健康 (ウェルネス)
5. AI

新たな先進事例創出、進出事業者増加、雇用増加を目指す。



E N D

おおず未来のまちづくり構想（2030ビジョン）

サステナブル「観光まちづくり」（持続可能・守り）



リジェネラティブ「共創型まちづくり」（再生・攻め）

1. 観光
2. ものづくり
3. 教育
4. 健康（ウェルネス）
5. AI

新たな先進事例創出、進出事業者増加、雇用増加を目指す。

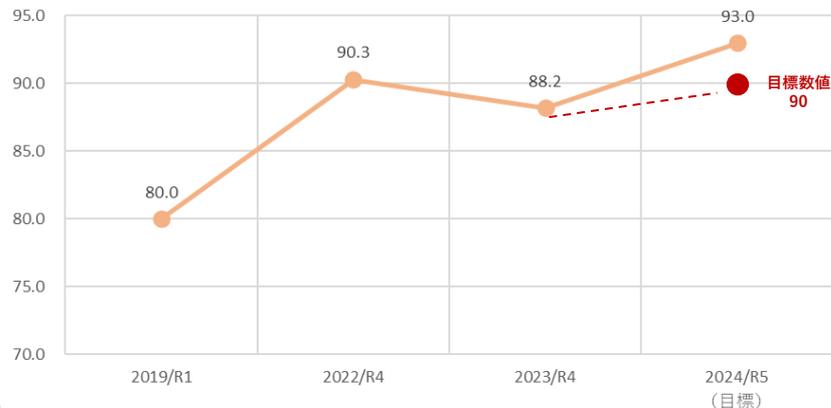
現在の経営課題と今後の方針

1. ホテル稼働率アップ→リピーター、朝夜冬のコンテンツ開発
2. 平日の賑わい→視察研修・外国人観光客・MICEの誘致
3. 関係人口増強→大洲カンパニー（ファンズ）の活用
4. 取組み地域拡大→肱北地区→長浜→近隣自治体との連携
5. 深刻なタクシー不足（二次交通）＋繁忙期の駐車場不足
6. プロパー人財の育成と採用と英語対応観光ガイドの確保
7. 指定管理施設での収益力強化（入館料収入・物販売上げ）
8. 社員の処遇改善（年間賃金アップ・福利厚生制度等）
9. 共創型まちづくり構想（ものづくり、観光、教育、健康、AI）
10. 南予観光の拠点→四国周遊の結節点→四国の経済活性化

2024 住民満足度（アンケート調査）

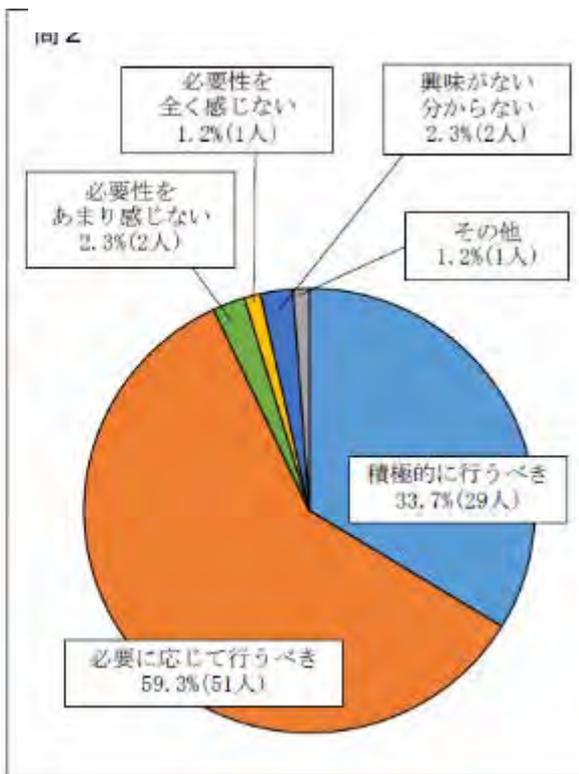
- 大洲市観光まちづくり戦略会議が実施しているアンケートで、肱南地区内にランダムで200通を送付し、86件（43%）の回答を得たもの

住民満足度（%）



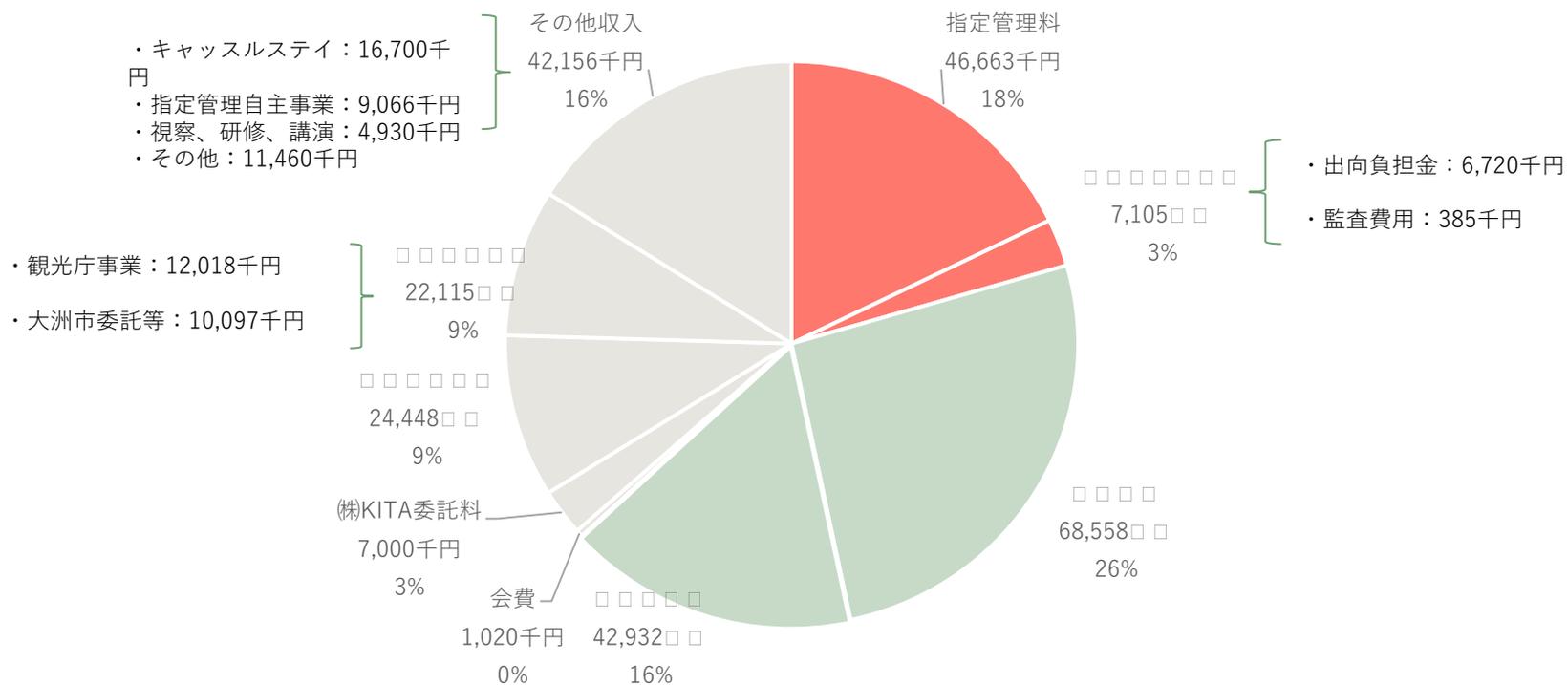
問2 あなたは、大洲城下町の歴史的な町並みや建造物を将来にわたって保全していくために、歴史的建造物をホテルやレストランなどの観光まちづくり事業に活用することについて、どのようにお考えですか？該当する番号に1つに○を付けてください。

- 積極的に行っていくべきだと思
33.7%(29人)
- 必要に応じて行っていくべき
59.3%(51人)
- そのような必要性をあまり感じない
2.3%(2人)
- そのような必要性を全く感じない
1.2%(1人)
- 興味がない、分からない
2.3%(2人)
- その他 1.2%(1人)



キタ・マネジメントの収入内訳（R6年度）

2億5千万円





プロジェクト例 ※オンライン・コミュニティアプリFANTS活用

地域おこし協力隊や地元事業者の活躍
観光庁：第2のふるさとづくりプロジェクト



廃業した銭湯を活用



日本酒の酒米づくり



肱川でのウインドサーフィン



大洲の郷土料理を体験



空き家をDIY



農泊施設を活用・DIY

メインコンテンツ

持続可能なまちづくり・まち歩き体験

※2025.1.17観光庁サステナブルな旅アワード準大賞受賞



まちびと（地域事業者や住民） × 旅びと（ツアー参加者）

ガイド役は「**紡ぎ人（つむぎびと）**」

サブコンテンツ

①文化財ユニークベニュー体験



文化財施設 × 早朝/夜間の貸切見学・お呈茶・ダイニング

サブコンテンツ

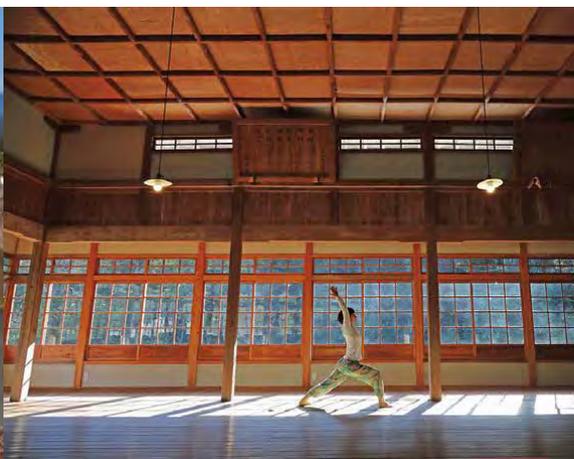
②地域文化・地域産業の体験



木蠟・木工/建具・大洲和紙 × 工房・職人の技見学・手作り体験

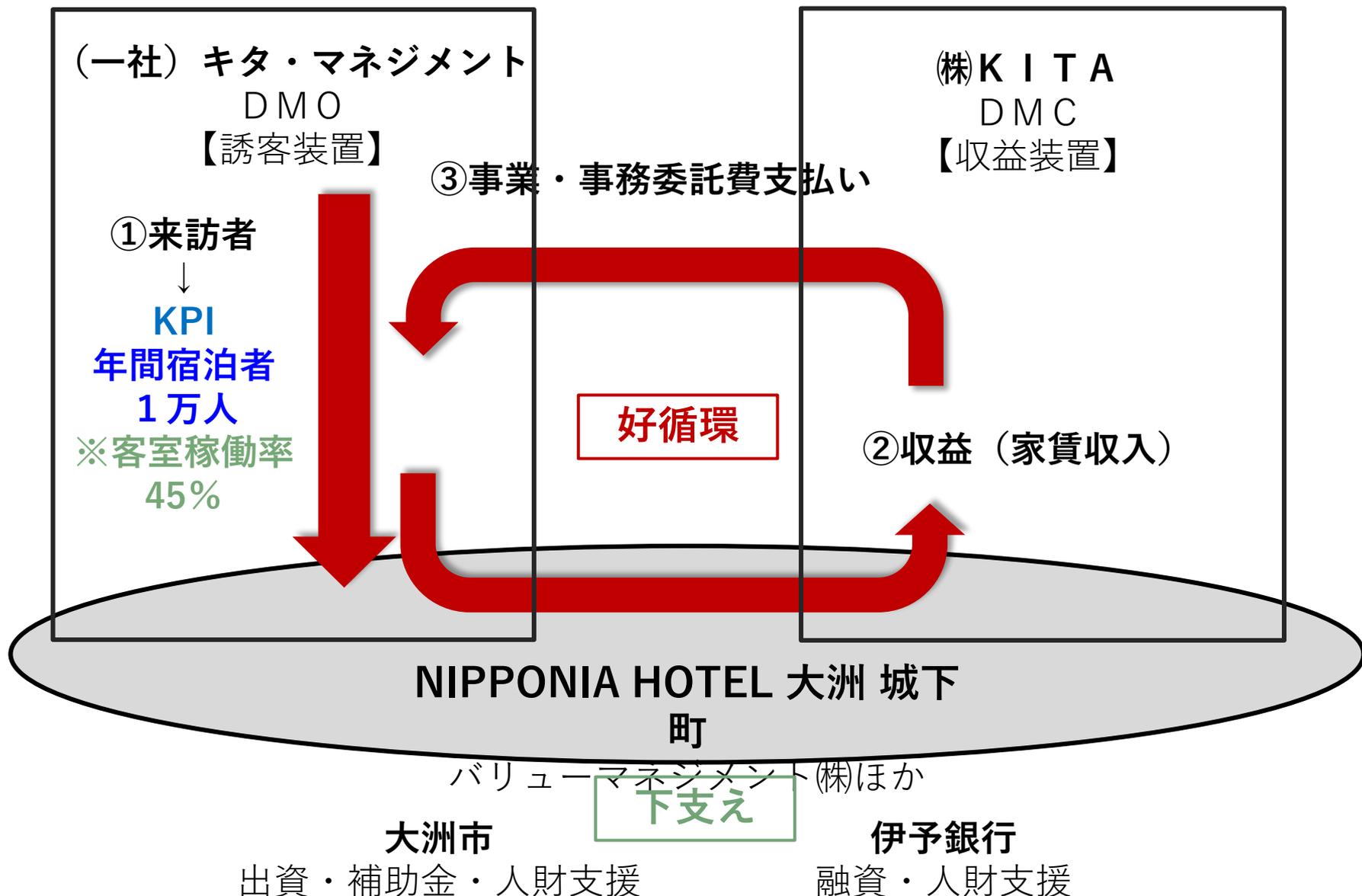
サブコンテンツ

③自然・ウェルネス体験



肱川・神社/寺・原風景 × カヌー・ヨガ・サイクリング

誘客装置（DMO）と収益装置（DMC）の役割分担図



大洲市が招聘した主な専門家や事業者

2017年	所属	氏名
5月15日	(株) 瀬戸内ブランドコーポレーション	代表取締役 水上 圭氏 マーケティングスペシャリスト 木村 洋氏
6月10日	内閣官房 まち・ひと・しごと創生本部	参事官 渡辺公德 氏
9月28日	The Japan Travel Company (株)	クリスティ・ポール 氏
10月12日	(株) ちいおりアライアンス	アレックス・カー氏 井澤 一清 氏



大洲市への専門家によるアドバイス

歴史的資源を活用した観光まちづくり連携推進室専門家

2017年07月01日 (一社)ノオト 代表理事 金野幸雄氏

2017年08月18日 (一社)全国古民家再生協会 事務局長 井上幸一氏

2017年11月21日 バリューマネジメント (株) 代表取締役 他力野 淳氏



(写真左) 専門家 金野幸雄 氏



(写真左) 専門家 他力野 淳 氏

専門家らとの関わりで判明した知見

- ・大洲城下町の町並みはまだ**再生可能**である
- ・丹波篠山市には**行政と民間の中間組織**があり「ビークル」と呼ばれている
- ・**(一社)ノオト**がその**先駆者**で、ノウハウを全国展開している
- ・歴史的資源を活用した観光まちづくりを行うには**宿泊施設が重要**である
- ・全国には「城下町ホテル」構想が存在するが、町家や古民家を活用するケースでは、なかなか**地元プレイヤーが存在しない**
- ・建物の歴史的・文化的価値を大切に**する宿泊事業者は、バリューマネジメント(株)が最も優秀**である
- ・大洲市のような限られた観光需要しか見込めない地域に事業進出する場合は**事業費の2分の1程度の支援**がないと経営的に厳しい
- ・このような事業には**地域未来投資促進法**（2017年7月施行）の活用がふさわしい
- ・ビークルを**地域DMO化**すると「観光まちづくり→誘客プロモーション→窓口手配オペレーション」と一連のつながりができる



代表理事・事務局長
高岡公三
【伊予銀行・兼務】



事務局長
河野悟久
【大洲市・兼務】



総務課長
中島 啓
【伊予銀行・出向】



企画課長
久世雄也
【大洲市・兼務】



事業課長
吉川晴敏
(元 旅行会社)



企画係長 兼
株 K I T A
代表取締役
井上陽祐
(元 商社マン)



観光誘客係長
謝 瑠
シャ・ハン
(台湾出身)



御馬役
ナイト
(乗馬クラブ兼務)

主な受賞歴

2021年度 グッドデザイン賞

2022年度 観光庁長官表彰

GD世界の持続可能な観光地TOP100選（2年連続）

ITBベルリン：GDストーリーアワード

文化・伝統保全部門で金賞（日本初の世界1位）

2023年度 三浦保環境賞（愛媛県奨励賞）

2024年度 GD持続可能な観光地アワード（シルバー）

観光庁サステナブルな旅アワード準大賞

共同通信社 地域再生準大賞

せとうちDMOアワード：サステナブル部門大賞

2025年度 土地活用モデル大賞 国土交通大臣賞

先駆的DMO選定（全国で11DMOのみ）